

「支援学校向け就労支援研修」を開催しました！

概要：株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、埼玉県と締結している包括連携協定に基づき、特別支援学校の生徒を対象に昨年11月に続き、二度目の就労支援研修を1月24日（金）に開催しました。

研修は埼玉県教育局が主催し、セブン-イレブン埼玉地区事務所の研修室にて行われました。入間わかさ高等特別支援学校の生徒12名が参加し、お客様に対する挨拶やお辞儀のしかたやレジの操作を学び、接客を通じてモノを売る楽しさを体験していただく機会となりました。

研修を通じて、販売職の基本や仕事のイメージについて、より知っていただくとともに、生徒だけではなく教員の皆様にも、就労先の選択肢を広げていただくきっかけとできたのではないかと考えております。

今後も、埼玉県や関係者の皆様と連携しながら、個性を生かして活躍できる人材を支援できるよう、研修の充実を図ってまいります。



参加者全員でお辞儀の練習



レジ接客のロールプレイング

ご参加いただいた方の感想・ご意見

生徒：「来年度の就職活動に向けて、働くイメージを持つことができた」

「接客は明るく元気にやるのが大切なのだと分かり、勉強になった」

関係者：「企業の方から挨拶や身だしなみの指導を受け、しっかりと理解できた様子だった」

「ふだんは声の出ない生徒がイキイキと接客の練習をしている姿が見られ、感動した」

関連情報

埼玉県教育局生涯学習推進課「学校地域WIN-WINプロジェクト」

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2215/win-win/top.html>

支援学校の生徒の就労支援や多様な連携に貢献してまいります。

